

業務経験説明書・自己アピール書・不服申立書 提出前チェックリスト

書類提出前には、必ず、各項目について確認くださるようお願いします。

【すべての書類について】

<input type="checkbox"/>	申請時点で最新の認定審査実施要項を参照し、かつ最新の様式を利用している。
<input type="checkbox"/>	様式は改変していない（様式の枠は変更不可。縦方向に枠（行）の追加は可）。
<input type="checkbox"/>	文字サイズは、基本的に10.5ポイントを使用している。
<input type="checkbox"/>	和暦ではなく、西暦で統一している。
<input type="checkbox"/>	指示通りのページ数で内容をまとめている。
<input type="checkbox"/>	緑字で書かれた説明や指示は削除している。その他不要な部分を削除している。
<input type="checkbox"/>	誤字・脱字や必要事項の記入漏れの有無について、最終確認している。

【業務経験説明書】

<input type="checkbox"/>	「学位・資格等」の欄には、 <b>URA業務に関係するもの</b> を記入している。
<input type="checkbox"/>	「学位・資格等」の欄は、 <b>現在から過去の順</b> に記入している。
<input type="checkbox"/>	「略歴」の欄には、 <b>直近の過去5年間</b> が含まれている。
<input type="checkbox"/>	「略歴」の欄は、 <b>現在から過去の順</b> に記入している。
<input type="checkbox"/>	「URA業務経験（具体的内容と役割）」の欄には、申請者自身が経験したURA業務の内容とその業務における申請者の役割等を <b>具体的</b> に記入している。
<input type="checkbox"/>	「URA業務経験（具体的内容と役割）」の欄には、所属部署の成果ではなく、申請者自身の業績として、扱った件数・金額等を <b>具体的</b> に記入している。
<input type="checkbox"/>	「URA業務経験（具体的内容と役割）」の欄において、我が国の大学等におけるURA業務の経験年数が、認定審査の申請期間の <b>締切日時点</b> の直近5年間の中で合計3年以上であることが分かる記述になっている。
<input type="checkbox"/>	「URA業務経験（具体的内容と役割）」の欄で、URA業務の経験年数に我が国の大学等以外における経験年数の1/2を算入した場合には、その経験が我が国の大学等におけるURA業務に資する可能性があることが説明されている。
<input type="checkbox"/>	所属長（以上、あるいはそれに準ずる関係者）の署名（ <b>自署</b> ）を貰っている。
<input type="checkbox"/>	申請者本人が署名（ <b>自署</b> ）している。
<input type="checkbox"/>	スキャナで取り込んだ業務経験説明書において、署名は視認性を確保している。

【自己アピール書】

<input type="checkbox"/>	次の2つについて、項目立てをした上で説明している。 ・特にアピールしたいURA業務（複数可）の経験 ・その経験において、申請者の自立的な問題解決能力を証明する自身の役割・貢献
<input type="checkbox"/>	申請者のURA業務の経験と問題解決能力が、スキル標準のスキルカードの中級あるいはそれ以上のレベルであることを説明している。（ <a href="https://www.crams.or.jp/skillcard/">https://www.crams.or.jp/skillcard/</a> ）
<input type="checkbox"/>	上記の説明においては、申請者の役割や貢献の内容・業務に対する責任や扱った件数・金額等について <b>具体的</b> に記入している。

【不服申立書】

<input type="checkbox"/>	不服に思う評価項目の番号にチェックをしている。
<input type="checkbox"/>	チェックした評価項目番号の評価に対する不服の理由を記述している。
<input type="checkbox"/>	当初の申請書類に記載していなかった業務内容や業績・成果を追加していない。